

参考

1 「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」の概要

内閣府が、我が国の強みである優れた人材、研究開発力、企業活動、資金等を生かした世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステム拠点の形成を目指し、地方自治体、大学、民間組織等が策定した拠点形成計画を認定するもの。

「グローバル拠点都市」が4か所、それに準じる「推進拠点都市」が4か所認定され、そのうちの「グローバル拠点都市」に認定されました。

2 Central Japan Startup Ecosystem Consortiumについて

(1)構成 成：Aichi-Nagoya Startup Ecosystem Consortium
浜松市スタートアップ戦略推進協議会

(2)代 表 者：一般社団法人中部経済連合会 会長 みずの あきひさ 水野 明久

※6月1日申請時の代表者はとよだ てつろう 豊田 鐵郎前会長

(3)構成組織：一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市（事務局）、浜松市始め172企業・団体・大学等

3 認定後の国等の支援について

スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市に認定されたことにより、政府、民間サポーターから以下の支援が行われます。

- ランドマークプログラム（アクセラレーションプログラム）の実施
- 世界への情報発信、起業家・投資家の招致の支援
- 政府のスタートアップ支援の積極的な実施
- 規制緩和の推進
- 民間サポーターによる支援

4 J-Startupについて

グローバルに活躍するスタートアップを創出するために、平成30年6月に立ち上げられました。実績あるベンチャーキャピタリストやアクセラレータ、大企業の新事業担当者等の外部有識者からの推薦に基づき、J-Startup企業を選定し、大企業やアクセラレータなどの「J-Startup Supporters」とともに、官民で集中支援を行うプログラムです。

経済産業省・日本貿易振興機構（JETRO）・新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が事務局となり、プログラムの運営を行っています。

○J-Startup 選定企業：139社（平成30年90社、令和元年49社）

なお、当地域からは以下の4社が選定されております。 (<https://www.j-startup.go.jp/>)

企業名	代表者氏名	事業内容
株式会社オプティマインド	まつしたけん 松下 健	ラストワンマイルのルート最適化サービス「Loogia」の開発と提供。
株式会社ティアフォー	ただだかずや でがわあきみち 武田一哉 出川章理	世界初のオープンソース自動運転OS「Autoware」の開発、自動運転EVサービスの提供。
フ ェ ヨ ト エ レ ク ト ロ ニ ッ 株式会社Photo electron ソウル Soul	すずきたかゆき 鈴木孝征	遠方に視認性の高い光パターンを形成できるLED照明「ホロライト・シリーズ」の開発・製造・販売。
リンクウィズ株式会社	ふきのこう 吹野 豪	インテリジェントロボットシステムソフトウェアの開発・販売・技術コンサルティング。

愛知・名古屋及び浜松地域の「J-Startup」選定企業一覧

5 J-Startup 地域版について

スタートアップ・エコシステムの構築に積極的な自治体を中心に構成される各 J-Startup 地域事務局が、地域に根差した有望スタートアップを選定し、公的機関と民間企業が連携して集中支援を提供することで、選定企業の飛躍的な成長を図ります。

また、J-Startup プログラムだけでなく内閣府のスタートアップ・エコシステム拠点形成事業とも連動して、各地域のスタートアップ・エコシステムの更なる強化を目指します。

実施事例：J-Startup HOKKAIDO	22 社選定	(令和 2 年 10 月)
J-Startup TOHOKU	34 社選定	(令和 2 年 11 月)
J-Startup KANSAI	31 社選定	(令和 2 年 10 月)

以上